



《 経営理念 》

当財団は 生態系や自然環境に配慮し、
健全・正常な活動を考え・実践し、
地域社会の持続的な発展に寄与いたします。

あけまして、おめでとうございます。

本年が皆さまにとって、栄える良い年となりますよう祈念いたします。

コロナ禍も相変わらずの変異とか！！更なる永いお付き合いになる様子。自然からの警鐘を受け、人為もほどほどに？ ロシアのウクライナ侵攻など予期せぬ一年でした。国内も自民党の統一教会汚染など、政権交替以来を振り返り、検証してのやり直しさえ望まれるこのごろです。

自然に逆らわず、一人ひとりの人権が守られ、健全な暮らしと思想・表現など個々人の人権／自由が保障される社会。善隣友好・専守防衛／独立自尊の確たる国づくりは外交から！！

昨春も記した米国追従(グローバル経済)／依存の悪しき部分を見直し、民意が反映される持続可能な世の中。“コンクリートから人へ”の民意もないがしろにされた20年でした。今度は、“新しい資本主義？”とか。未成熟な為政者にはまだまだ、見定めるべき世がみえていないようです。

日本の立ち位置を解した身の丈ほど＝地産地消(ローカル経済)の時。食料自給率が40%を割っている現状こそ、“非常事態”。節電・省エネなどに努め、エネルギーは再生可能なものに！ 人魚姫像／デンマークの先に望見した洋上風車の林立から20年以上。遅れて、日本もやっと着手？

『経済成長は、国民の命や健康を犠牲にして追い求めるものではない』

法政大学前総長：田中優子氏のことばです。

Villageの畑は既に、落ち葉の埋め戻し／自然還元の試み中。近隣から苦情をいただいてきた飛散を防ぐため、畑に溝を掘って溜め込みました。

昨秋には、積年の課題である庭木の枝落としも済ませ、サッパリとした庭。雪を被った南アルプスの連山が見とおせるようになりました。



古民家にはこれまでのZ世代／ムジプロのほか、賛助会員など多彩な皆さんが各々の目的に添って抛られるまでになりました。また、農事や事務などのサポーター有志も現れ、心強く感じています。

■これまでの活動をご報告いたします。

ムジプロ同窓会は、4月・6月・10月の3回。カサ掛けなど農事体験。コロナ禍に負けず、例年通りに行われました。集われたリーダー2人が、あと海外留学に。夏に集われたみなさんは、夜の“テントサウナ！”などで一夜を楽しめました。恒例の“**流しそうめん**”／昼食のほか、甲州名物の**ほうとう**／**麵打ち**挑戦。春の桃狩りなどと合わせ、拡がりました！

7月 賛助会員の募集⇒39名(地元:15名、関東:8名、関西ほか:16名／12月末現在)

7～9月 ガーデニング 庭木の刈込など、前人から手付かずの積年の課題もクリア。

9～10月 収穫祭 中原ワイナリーの段取りにより、今年是一日で実施。参集された、サポーター達20数名！

11月 収穫祭には参画がいただけず、事務局だけ。賛助会員のご見学とほうとうバイキング。来年度は係わられている皆さん達の集いとして準備して、楽しんでいただきます。

★ “農福連携” 今年も春先に来訪。古民家での昼食会。担当者に自主運営をお願いいたしました。枯葉のあと始末イベントは段取り合わず、自然に還す手段の協業は来年以降となります。

★★ 居場所“あ・い・る” 毎月曜日に変更。離れの和室の活用など、新たな課題です。

1000~/ランチョン
都合よろしい方は参席ください

■ 新年度の課題(3/31予定のトーク総会議題)

Grapes ECO Village / 睦も ECO[環境保全]フォーラムの皆さまの物心両面からのご理解・ご支援をいただき、6年目。なんとか独り立ちし、次々世代/若人への役員交代を済ませ、フレッシュなZ世代に期待する次第です。

地域の“居場所あ・い・る”の方、社会福祉に携わる地元の皆さんとの“農福連携！”。ムジプロの皆さんとの協業なども定着させて、第二ステージに入りたく考えて居ります。

1. 役員交替とスタッフ・事務局の若返り 役員交替は、全員留任/継続をお願いいたします。
2. 賛助会員、募集企画変更 学生/若人など、多くの皆さんに参画いただけるように変更する。
返礼品にはワインのほか、“GV 福袋: 枯露柿++”も検討中。
* サンプルお届け/同封いたします。
3. ワイン蔵・離れほかの活用/ジョブライブに期待
4. 母屋2階/屋根裏の活用 プライベートスペース/Buttobiに期待
5. 東京ベース 前代表のあきる野研究所抛入受入れ
6. 新年度の活動方針 設立当初の経営理念・目的の確認
:5月 沖縄へ 若人の要望に応え、久高島など平和志向の沖縄へ
:7月 北海道 ECO ビレ & ECO ファーム/有機農場見学/余市ほかへ



希望者は、
申し出てください

新型コロナとは、永いお付き合いになるでしょう。免疫力の維持・高揚(運動・笑顔・交流)に努め、“**ここを楽園に!**”して、務める心算。引き続き、何卒よろしくお願い申し上げます。

2023年 正月

ECO[環境保全]フォーラム

事務局 前田栄一

一般財団法人ぶどうの郷創生機構

